

株式会社ファンケル

代表取締役社長執行役員 成松義文 新入社員への訓示 「優れたリーダーになるため、優れた部下に」 ーやさしく強いファンケルを創ろうー

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区)の代表取締役社長執行役員 成松義文(写真)は、2010年4月1日午前10時30分から本社で開催した入社式で、グループの新入社員22人(男性:8人、女性14人、日本国籍:19人、外国籍:3人)に、以下の通りの訓示を行いましたので、ご報告いたします。



入社おめでとう。あなた達は、全員私が直接面接を行ったので、顔を覚えています。今日無事に集まってくれて嬉しく思います。

今期の新卒採用の応募は、約3800人でそのうちで入社するのが22人。あなた達はおよそ170倍の難関をくぐりぬける能力を持っていたことになります。まずは、自分に自信を持って欲しいと思います。

さて、米国の金融危機から端を発した世界的な経済不況から一年半を経過してもなお続いています。アジアの新興国は一部が成長路線となっていますが、日本は不況を脱しきれていません。数少ない需要を獲得するため、価格競争が進んでいますが、利益を切り売りするような手法では、いずれ体力を消耗し、企業が存続できなくなります、そうした中で本当に必要なもの、価値の創造が優勝劣敗を左右することになります。

当社が属する化粧品やサプリメントの業界も大手が売上を落す中で、アジアへの展開や大手メーカーの新規参入が相次ぐなど、環境が変わっています。当社は肌トラブルを起こさない「無添加化粧品」や健康食品を一般化するための「価格破壊」など、社会的な使命感を持って事業を始めており、単に利益だけを求める風潮とは一線を画していきたいと思っています。そうした価値がお客様にも評価され、「マイルドクレンジングオイル」など主力商品は前年を上回る売上をあげています。

ファンケルの強みは、お客様との強固な信頼関係です。全社員が「どうやったらお客様に満足いただけるか」を24時間常に考えています。言葉だけでお客様満足を述べることは、まったく違います。

(株)ファンケル

本社:神奈川県横浜市中区山下町 89-1

代表取締役社長執行役員:成松義文

設立:1981年8月

本件に関するお問い合わせ

広報グループ 野田靖:045-226-1230

さらに製造から販売までをすべて自分達の手で行っていることです。原料の偽造表示などが問題となっていますが、すべてを自分達の手で行えば、問題が発生するリスクは下がります。これがお客様に製品を安心してお使いいただけ、絶対の信頼感を得られる大きな理由です。今後、化粧品分野では、エステなど、幅広い分野でも美に貢献していきます。サプリメント分野では、自分にはどんな栄養素が必要なのか、疾病のリスクは何なのかを把握した上で、その人にあった「オンリーユーサプリメント」を提供する仕組みをつくり、リーディングカンパニーとして正しく大きな市場に発展させるため業界をけん引していきます。

次に、皆さんに期待することをお話します。1 つ目は、「チャレンジ精神とあきらめない強さ」です。どんな仕事にも必ず価値があります。それが会社の中でうまくかみ合っていて、いいサービスやコミュニケーションにつながります。まずは与えられた仕事に価値があることを自覚し、完璧にこなすようになってください。そのためには、いやいや仕事をするのではなく、自ら進んで行動を行うこと。また、失敗してもいいから困難から逃げないことです。

2 つ目は「リーダーシップとフォロアシップ」です。皆さんには、次世代のファンケルを担うリーダーに成長してもらいたいと思っています。優れたリーダーになるには、まず優れた部下になることです。優れた部下になるためには、自分の立場を1つあげて、上司の立場で物を考える習慣をつけることです。上司が何を考え、重要視しているかを見抜き、そのために自分が何をすれば貢献できるかを考えてください。

3 つ目に期待することは「お客様視点と思いやりの心」です。先ほど述べたように、ファンケルは全社員が 24 時間お客様に喜んでいただけることを考え、実行している会社です。重要なのは、お客様を家族や友達など、自分にとって必要な「相手」と考え、相手を思いやる気持ちを持つことです。

ファンケルは「やさしい会社」です。そのやさしさに強さを加えて、「やさしくて強いファンケル」を一緒につくっていきましょう。改めて、入社おめでとう！！

成松義文社長（中央）とグループ新入社員 22 人

